技術ノート KGTN 2012083001

現 象

[Linux Client] キーマップテーブルの追加修正手順を知りたい.

説明

【Windows 環境のキー情報採取】

- 1) キーボード入力コード表示プログラム KeyInDisp.exe を入手する.
- 2) プログラムを起動し,問題のキーを押下する.
- 3) 表示された情報を記録する.
- 4) 下記の例は106キーボード右下の「ろ」と書かれたキーを押下した時の結果で、スキャンコードが0x73、 仮想キーコードが0xE2 であることを示している.

भूमि KeyInDisp	X	
Techno Veins Co.,Ltd. 2002		
API	VB	
Scan, VKCode, Enh	KAsc, KCode, Sft	
0D, FF, 1 0D, FF, 1 0D, FF, 1 73, E2, 0 0D, FF, 1 0D, FF, 1 0D, FF, 1	00, FF, 0 00, FF, 0 00, FF, 0 5C, E2, 0 00, FF, 0 00, FF, 0 00, FF, 0	

【Linux 環境のキー情報採取】

- 1) GNOME 端末を起動し, その中で xev コマンドを実行する.
- 2) 問題のキーを押下する.
- 3) 表示された情報を記録する.
- 5) 下記の例は 106 キーボード右下の「ろ」と書かれたキーを押下した時の結果で,キーコードが 211 (0xD3) であることを示している.

root@localhost:~	
ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(<u>V</u>) 端末(<u>T</u>) タブ(<u>B</u>) ヘルプ(<u>H</u>)	
LeaveNotify event, serial 29, synthetic NO, window 0x1e00001, root 0x44, subw 0x0, time 1960801176, (196,59), root:(253,578), mode NotifyNormal, detail NotifyNonlinear, same_screen YES, focus YES, state 0	
<pre>KeyPress event, serial 29, synthetic N0, window 0x1e00001, root 0x44, subw 0x0, time 1960803607, (557,97), root:(614,616), state 0x0, keycode 211 (keysym 0x5c, backslash), same_screen YES, XKeysymToKeycode returns keycode: 133 XLookupString gives 1 bytes: (5c) ~\~ XmbLookupString gives 1 bytes: (5c) ~\~ XFilterEvent returns: False</pre>	
KeyRelease event, serial 29, synthetic NO, window 0x1e00001, root 0x44, subw 0x0, time 1960803671, (557,97), root:(614,616), state 0x0, keycode 211 (keysym 0x5c, backslash), same_screen YES, XKeysymToKeycode returns keycode: 133 XLookupString gives 1 bytes: (5c) "\" XFilterEvent returns: False	~ - 3
FocusOut event, serial 29, synthetic NO, window 0x1e00001, mode NotifyGrab, detail NotifyAncestor]	

【キーマップテーブルの編集】

- 1) "/etc/gg-client/kbd/jp.kbm" をテキストエディタで開く.
- 2) キーコード, スキャンコード, 仮想キーコード, 0x00, 0x00 という行を追加または修正する. 前記の例では 0xD3, 0x73, 0xE2, 0x00, 0x00 となる.
- 3) ファイルを保存し Linux を再起動する.
- 4) 再起動後に GG サーバへアクセスし、メモ帳等で問題のキーが正しく入力されることを確認する.

補足

CentOS 6.3 の Live USB 等に GG クライアントをインストールした場合,以下の設定が必要な場合があります.

【デスクトップの日本語対応】

ログイン画面が表示された後,画面最下段の言語の設定を「日本語」に切り替えてログインする(この設定は 一度実行すれば保存される).

【キーボードの日本語対応】

- 1) ログイン後, [システム] → [設定] → [キーボード] でキーボード設定画面を表示する.
- 2) レイアウトタブに切替えて、追加ボタンで日本語キーボードを追加する.
- 3) 最初から登録されていた「英語(US)」のキーボードを選択し、削除ボタンを押下して削除する.
- 4) キーボード設定画面を閉じる.

Last reviewed: Oct 04, 2012 Status: DRAFT Ref: NONE Copyright © 2012 kitASP Corporation